

第 2 回 令和元年度大規模盛土造成地防災対策検討会 議事概要

日時：令和元年 7 月 4 日（木）10：00～12：00

場所：中央合同庁舎 3 号館 6 階都市局議室

1. 開 会

2. 議 事

(1) 予防対策等における大規模盛土造成地滑動崩落防止事業の活用

- ・事務局より、資料 1「大規模盛土造成地滑動崩落防止事業の実施状況」に基づき説明があった。
- ・これに対し、委員より、盛土面積当たりの事業費及び盛土上の家屋当たりの事業費の算定方法、宅地の被害形態の分類方法等について質問があり、事務局より回答があった。

① 奈良県三郷町における事例

- ・奈良県より、資料 2-1「平成 29 年度台風 21 号等による宅地被害と復旧」に基づき説明があった。
- ・これに対し、委員より、住民負担による宅地復旧部分に関して、それに至った経緯や復旧工事に対する火災保険の適用等について質問があり、奈良県より回答があった。

② 西宮市における事例

- ・西宮市より、資料 2-2「西宮市における宅地耐震化推進事業について」に基づき説明があった。
- ・これに対し、委員より、被害予測範囲の設定や滑動崩落防止施設の維持管理等について質問があり、西宮市より回答があった。

③ 大阪府岬町における事例

- ・大阪府と応用地質株式会社より、資料 2-3「岬町（大阪府）における宅地耐震化推進事業について」に基づき説明があった。
- ・これに対し、委員より、盛土範囲についての机上調査と詳細調査との整合性、滑動崩落防止施設の維持管理等について質問があり、大阪府と応用地質株式会社より回答があった。

(2) 検討の方向性について

- ・事務局より、資料 3「論点と検討の方向性（第 2 回検討会時点案）」に基づき説明があった。
- ・これに対し、委員より、滑動崩落防止施設の維持管理に影響する範囲の設定、関係者としてのデベロッパー等の位置付け、予防対策における行政の役割を検討するにあたっての保険などマーケットの把握、対策の順番等に関する説明責任、住民との役割分担等について発言があった。

(3) その他

- ・事務局より、資料 4「今後のスケジュール（案）」に基づき説明があった。

3. 閉 会

(以上)